

令和元年第3回日高市議会定例会閉会の挨拶

議長のお許しをいただきまして、ご挨拶を申し上げます。市議会におかれましては、本会議に、また、総務福祉常任委員会におきまして、慎重なるご審議を賜り、誠にありがとうございました。

また、一般質問におきましては、市政の各分野につきまして、多数のご質問をいただきましたが、いずれも厳正に受けとめ、現状並びに課題の所在を十分に認識し、市政発展のため努めてまいり所存でございます。

次に、せつかくの機会でございますので、事業のいくつかについて、ご報告させていただきます。

はじめに、ひ・まわり探検隊事業について、申し上げます。

今年度で、第21期となりますこの事業は、市内の小学生を対象とし、夏休み期間中に日高市内を探検し、歴史や文化等を学ぶ事業でございます。

現在、市民ボランティアスタッフによる実行委員会を組織し、実施に向けて、準備を進めているところでございます。

事業の内容といたしましては、クイズを解きながら、市内15か所のポイントを巡る「ふるさと新発見 ひ・まわりスポット探検」、公民館サークルや学校、様々な企業の協力を得ながら、工作、調理、伝統文化などを体験できる108の教室を開催するものでございます。

この事業を通じまして、次代を担う子どもたちのふるさと意識の高揚と、地域で子どもを育む風土の醸成を図ってまいります。

次に、「川ガキ・山ガキ自然塾」について、申し上げます。

4回目となるこの事業は、市内の小学5年生と6年生が、豊かな自然の中での活動を通じて、環境について学習するものでございます。

今年度は、より多くの児童に参加していただくため、自然塾を2回に分け、夏に「川ガキ編」、冬に「山ガキ編」として開催いたします。

7月30日に実施する「川ガキ編」では、川に住む生き物についての学習や清流高麗川での川遊びなどを体験することにより、日高市の豊かな自然を愛する子どもたちに成長してもらいたいと考えております。

次に、広島市平和記念式典児童派遣事業について、申し上げます。

この事業は、8月6日に広島市にて開催される平和記念式典に市内の小学6年生6名を派遣するもので、今年で3回目となります。

式典に参加することにより、過去に起きた戦争の悲惨さを実際に見て感じるとともに、平和について学び、考え、行動することで、平和に対する意識の高揚を図る

ものでございます。

さらに、広島で感じたこと、学んだことを友達や家族に話すことで、多くの皆さんが平和について考える機会となることを期待するものでございます。

最後に、防災訓練について、申し上げます。

9月1日の日曜日に、市役所をメイン会場に総合防災訓練を実施いたします。

訓練の内容は、震度6弱の地震発生を想定し、広報塔の合図により、行政区ごとに各世帯の安否を確認していただく安否確認訓練を行ない、その後市役所及び5つの公民館で消防署や消防団の指導のもと、心肺蘇生法習得や初期消火などの訓練を予定しております。

本市におきましても、今後30年以内に大地震の発生する確率は70%を超えていると言われております。

総合防災訓練を実施することにより、改めて大規模災害時における、自助・共助・公助の役割分担を認識していただき、防災意識の醸成、災害に強いまちづくりに繋がることを期待しております。

議員の皆様にも、各地区の訓練にご参加をいただきますよう、お願い申し上げます。

梅雨空が続く中、議員の皆様におかれましては、健康にご留意され、益々ご活躍をいただきますよう、ご祈念申し上げます。令和元年第3回日高市議会定例会閉会にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。